



補助電源アダプター付き PCI Expressグラフィック カードまたは コンピュートカードの 取り付け

© 2012 Hewlett-Packard Development Company, L.P.



688013-291

はじめに

このガイドでは、以下のカードをHP Zシリーズ ワークステーションに取り付ける方法について説明します。

- 高電力消費型グラフィックスカード（補助電源アダプターケーブル付き）
- コンピュートカード（補助電源アダプターケーブル付き）

このガイド全体で、「グラフィックスカード」とはこのどちらかの種類のカードのことを指します。

キットの内容

- グラフィックスカードまたはコンピュートカード
- 補助電源アダプターケーブル
- 保証に関する情報
- 取り付け手順説明書（このガイド）

お客様の責任

お客様は、本製品がお客様のご使用に適しているかどうか、および本製品を他の装置と一緒に使用しても誤動作したり損傷したりしないで正しく動作するかどうかを判断する責任を負います。

また、製品を取り付ける前にハードディスクドライブ内のデータをバックアップし、取り付けした後で定期的にデータをバックアップする責任も負います。HPは、いかなる製品の使用による装置の損傷やデータの損失について、一切責任を負いかねます。

一部のHP Zシリーズワークステーションでは、コンピュートカードを適切に使用するためにディスクリットグラフィックスカードが必要です。

お使いのワークステーションとこの製品の互換性を確認するには、<http://www.hp.com/go/productbulletin/>（英語サイト）にアクセスして『QuickSpecs』を参照してください。

高電力消費型グラフィックスカードを取り付ける前に、『QuickSpecs』を参照して、お使いのワークステーションがそのカードをサポートするための電源に関する要件に準拠していることを確認してください。

重要：ご自身で作業をする場合の部品の取り外しや交換手順について説明した動画は、HP Customer Self Repair Services Media Library (<http://www.hp.com/go/sml/>、英語サイト)から参照できます。

警告：この記号が貼付されている場所は、その表面または部品が高温になることを示します。この記号が貼付されている場所に触れると、火傷をする可能性があります。高温の部品による火傷の危険を防ぐため、必ず、表面の温度が十分に下がってから手を触れてください。

警告：この記号が貼付されている場所は、感電のおそれがあることを示しています。感電によるけがを防ぐため、この記号が貼付されているカバーは開けないでください。

警告：感電や装置の損傷を防ぐため、必ず以下の注意事項を守ってください。
* 必ず電源コードのアース端子を使用して接地してください。アース端子は、製品を安全に使用するために欠かさないものです。
* 電源コードは、製品の近くの手が届きやすい場所にあるアースされた電源コンセントに差し込んでください。
* ワークステーションへの外部電源の供給を遮断するには、電源コードを電源コンセントから抜いてください。

警告：操作する人の健康を損なわないようにするため、『快適に使用していただくために』をお読みください。正しい作業環境の整え方や、作業をする際の姿勢、および健康上/作業上の習慣について説明しており、さらに、重要な電氣的/物理的安全基準についての情報も提供しています。このガイドは、<http://www.hp.com/ergo/>（英語サイト）から[日本語]を選択して参照できます。

警告：製品の出荷パッケージにこの記号が貼付されている場合、製品が重いことを示していますので、けがを防ぐために必ず2人で持ち上げてください。

注意：静電気の放電によって、ワークステーションやオプションの電子部品が破損することがあります。この作業を始める前に、アースされた金属面に触れるなどして、身体にたまった静電気を放電してください。

注意：ワークステーションの損傷を防ぐため、システム部品の取り外しや交換の手順を実行するときは、静電気放電(ESD)に関する以下の注意事項を守ってください。
* 静電気防止マットの上で作業をしてください。
* 静電気ストラップを着用して、蓄積されたすべての静電気が確実に身体から地面に放電されるようにしてください。
* 作業対象の装置に静電気防止マット、静電気ストラップ、および周辺装置を接続して、アースされた状態にしてください。

注：HPオプション製品は、HPワークステーション製品用に設計されています。オプション製品は、徹底した信頼性検査が行われ、高い品質基準において製造されています。

手順1：コンポーネント取り付けの準備

注：ワークステーションのモデルによって外観等は異なります。図はすべて、例を示しています。

ワークステーションの内部コンポーネントへのアクセス

1. ワークステーションのコンポーネントの取り付け準備については、次を参照してください。
 - お使いのワークステーションのコンポーネントの取り外しおよび交換の手順については、http://h50146.www5.hp.com/doc/manual/workstation/hp_workstation.htmlから該当するワークステーション用の『メンテナンスおよびサービスガイド』を選択して確認してください。
- または、
 - お使いのワークステーションのコンポーネントの取り外しおよび交換についての動画を <http://www.hp.com/go/sml/>（英語サイト）で確認してください。
2. ワークステーションの電源を切り、電源コードを取り外します。
3. すべての外付けデバイスの電源を切り、デバイスをワークステーションから取り外します。
4. 側面のアクセスパネルを取り外します。

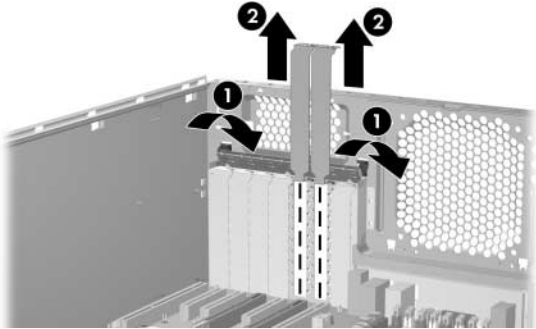
部品の取り外し

1. カード サポートがある場合は取り外して、拡張スロットおよびシステム ボード コネクタにアクセスできるようにします。
2. PCIe-x16拡張スロットを1つ選択します。
 - a. 拡張スロットの保持クランプを開きます①。
 - b. 適切な拡張スロット カバーを取り外します②。

注：PCI Express (PCIe) -x16拡張スロットを確認するには、側面のアクセス パネルに貼付されたサービス ラベルを参照してください。

注：最適な状態で冷却するには、ファンに隣接した拡張スロットに何も取り付けないか、またはグラフィックス カード ファンの吸気口をふさがない拡張カードを取り付けてください。

図1-1 保持クランプを開いてのスロット カバーの取り外し



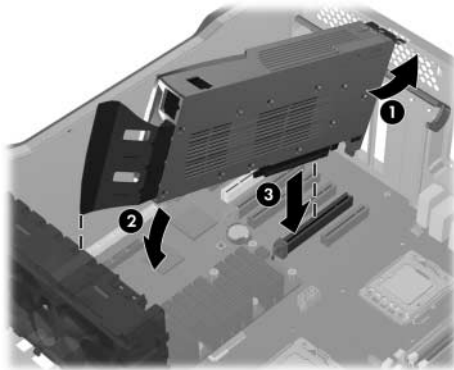
手順2：グラフィックス カードの取り付け

注：高電力消費型グラフィックス カードは、システム ボード上の2つの拡張スロットを占有します。1枚目のカードの挿入部分の突起はプライマリ グラフィックス スロットに、2枚目のカードの挿入部分の突起はセカンダリ グラフィックス スロットに取り付けることをおすすめします。

グラフィックス カードを取り付けるには、以下の操作を行います。

1. グラフィックス カードをシャーシに挿入し、背面シャーシのへりの下でカードのバルクヘッドを回転させます①。
2. カードをカード ガイドの溝に合わせ、水平になるまで回転させます②。
3. カードをPCIe拡張スロットにしっかりと押し込みます③。

図1-2 グラフィックス カードの取り付け



手順3：電源の接続

1. 拡張スロットの保持クランプを閉じて、カードをスロットに固定します①。
2. このキットに付属している補助電源アダプター ケーブルをワークステーションの補助電源装置に接続してから②、グラフィックス カードに接続します③。以下の図に示すように、補助電源アダプター ケーブルには2つの種類があります。

注：④の場所には何も接続しないでください。④の差し込み口がラベルでふさいである場合は、そのラベルをはがさないでください。

図1-3 6-8ピン電源アダプター ケーブルの取り付け

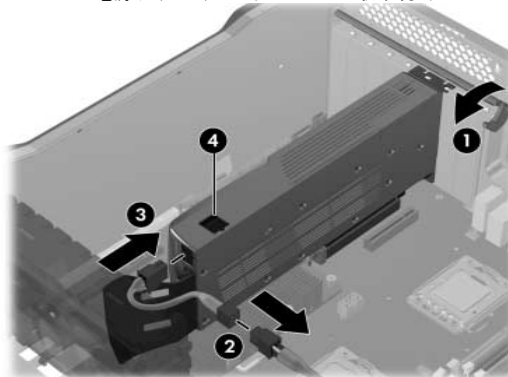
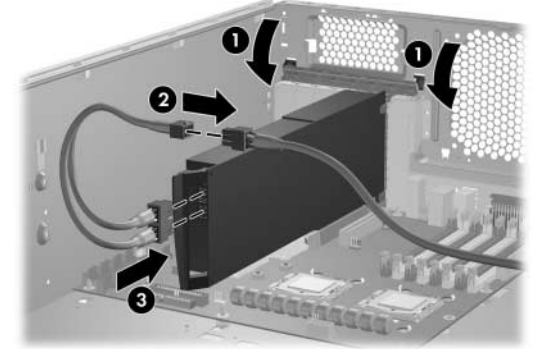


図1-4 6-デュアル6ピン電源アダプター ケーブルの取り付け



手順4：ワークステーションの再組み立て

1. ワークステーションのカード サポートがある場合は、取り付けなおします。
2. 側面のアクセス パネルを取り付けなおします。
3. ワークステーションおよびすべての外付けデバイスに電源ケーブルを接続しなおします。
4. ワークステーションおよびすべての外付けデバイスの電源を再び投入します。

手順5：ソフトウェアの設定

グラフィックス ドライバーをロードしてセットアップするための手順については、グラフィックス カードに付属している製造元の説明書を参照してください。

部品を取り付けるときに、お使いのワークステーションのモデルおよびオペレーティング システム用のデバイス ドライバーの更新ファイルの有無を<http://www8.hp.com/jp/ja/support-drivers.html>で確認し、必要に応じてインストールしてください。